



# ホオズキの品種開発

## 切り枝用新品種「佐賀H5号」

野菜・花き部 花き研究担当

### 1. 佐賀H5号の栽培特性

#### 訪花昆虫の蜂も必要ない実着きの良さ

- ・訪花昆虫=蝶、蜂のように花の蜜や花粉を集めに来る昆虫（花粉の媒介者となり受粉を進める。）
- ・在来系統ではミツバチやマルハナバチを訪花昆虫として用いています。

表1.訪花昆虫を導入しない場合の切り枝特性

品種	切り枝長 (cm)	節数	実着きの数 (個)
佐賀H5号	108.0	23.4	17.1
在来系統	119.3	25.3	9.8



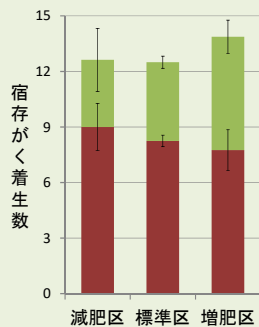
佐賀H5号



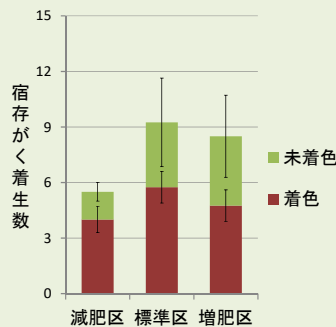
在来系統

#### 施肥量に左右されない実着きの良さ

- ・「佐賀H5号」は減肥や増肥しても着果数がほぼ変わらない



佐賀H5号



在来系統

図1.施肥量の違いが実着きに及ぼす影響



### 2. 県内のホオズキ生産

#### 栽培面積(令和元年)

ホオズキ全体：276.5a

うち佐賀H5号：83.1a (約30%)

(※県園芸課調査データ)

#### 生産状況

露地および施設にて栽培が可能のため、7月、8月の盆需要を主体に切り枝や鉢物、一部では実だけのパック出荷が行われています。



#### 切り枝での等階級実績 (2Lサイズ:90~100cmの規格では)

秀(A):着果数10個以上=300円

○秀 :着果数 8個以上=280円

優 :着果数 6個以上=260円

(※R1 JAグループ佐賀取扱実績)

※「佐賀H5号」は、着果数が在来系統に比べ優れる点から品質アップが可能です。